

事業報告書

平成29（2017）年度



あったかいが
いいね

社会福祉法人 アドベンチスト福祉会

シ ャ ロ ー ム 桜 山

グループホーム ミルトスの木 上白根

グループホーム ミルトスの木 鶴ヶ峰本町

平成29年度 ケアハウス・グループホーム事業報告

施設長 成瀬志津子

【ケアハウス シャローム桜山】

ケアハウスでは、入居者の「自立」と「自律」を実現する生活の拠点として、その方らしく暮らしていけるように配慮してきました。20年記念の年でしたが、入居者をどのようにフォローしていくかを考え、できるだけ健康寿命を延ばす必要をから毎月の入居者懇談会や、認知症の勉強会、文科大学の協力で健康な食事と運動の勉強会を継続してきました。

緊急時対応については、夜間職員不在の時間帯に役立つように各居室に「緊急時情報」を備え、家族や保証人への連絡が速やかにできる工夫をしました。29年度はグループホームに2名、その他に3名が転居されました。転居理由としては、要介護状態、認知症で他の施設に転居が3名、家族宅へ1名、主治医の近くで交通の便の良いところを探して転居された方も1名いらっしゃいました。6名が入居され、年間を通して50名を維持、稼働率100%を達成できました。3月31日付で男性11名、女性39名、平均年齢は82.5歳、前年度より2.2歳若返りました。建物修繕は、屋上のフェンスが台風で破損しましたが、保険で直して頂き、設備では、洗濯機、乾燥機、水道の水漏れ、網戸の修理などが続きました。

【グループホーム シャローム ミルトスの木 シャローム ミルトスの木鶴ヶ峰本町】

認知症の方々にとっての「安心・安全」な我が家であるように、職員は一人ひとりをきめ細かく「あったかいがいいね」の気持ちで見守ってきました。ユニット長を中心に認知症への知見を深め、技術を学びながら介護に取り組みました。同様の気持ちで、ターミナルケアに向き合いご家族、訪問医とともに学び支えあってきました。

体制的には、一つのホーム4つのユニットを目指して2軒のホームの標準化に取りかかりました。ホーム長一人にユニット長4名という体制で事業を行いました。記録の書き方や、マニュアルの整備、人の異動などで少しずつ標準化を進めてきました。

鶴ヶ峰本町は6年目の横浜市指定更新の年でしたが無事更新いたしました。また第三者評価は上白根が11月9日、鶴ヶ峰が1月19日に受け、良い雰囲気と職員の誠実さ、真面目さを褒めていただきました。どちらのホームも地域貢献を目に見える形ですと良いという課題を頂きました。平成30年度は、今以上に地域の一員として、自治会活動、地域防災活動への参加と、地域の方と交流できる場作りなどを考えていきます。シャローム ミルトスの木上白根は14年、鶴ヶ峰本町は12年になります。今年度の入居率はそれぞれ98%,97%と目標を達成しましたが、入院日数を減らす努力をしていきたいと思っております。

目次

平成29年度
アドベンチスト福祉会

シャローム 桜山

事業報告	3
現況報告	4
定例行事報告、入居者勉強会、グループ活動の報告	6
ボランティア活動、行事实績表	7

グループホーム ミルトスの木 上白根 事業報告

事業報告、現況報告	8
行事報告	10
職員研修	11

グループホーム ミルトスの木 鶴ヶ峰本町 事業報告

事業報告、現況報告	12
行事報告	14
職員研修	15

平成 29 年度事業報告部門名	報告者：氏名
ケアハウス シャローム桜山	田中 綾子
I	事業概況・実績報告 （今年度の事業を取り巻く環境・結果・状況 グラフ・数表など別表） 1 法人の理念を尊重し、基本方針を踏まえ、入居者が自立した生活ができるように誠意を持って対応した。入居者懇談会を 1 2 回開催し、入居者からの意見を取り入れて、緊急時対応、認知症予防の勉強会などを行った。器具備品、屋上フェンスの修理を行った。
II	業務目標の達成に関する報告 （努力したこと 達成できたこと・できなかったこと） 1 入居者の心身の状況を把握し、その相談に応じるとともに、入居者の自主性を重んじた助言・援助を行った。 2 地域の一員として自治会、地域ケアプラザ等との結びつきを大切に、地域の様々な資源を入居者へ紹介し外出の推奨に努めた
III	事業数値目標の達成に関する報告 （達成率・達成数値） 1 二人部屋の退去者が無かったことから、入居率は 1 0 0 % で終わることができた。
IV	業務の改善・見直し （改善・見直しに取り組んだこと・その結果） 1 毎月の運営委員会で仕事の手順の見直しを話し合い、業務マニュアルを更新した。 2 20 年入居された方のために更新契約書など必要な書類を作成した。 3 入居者の心身の状況にふさわしい対応や施設紹介ができるように他の介護施設の見学や、研修会に参加した。
V	業務の強化・向上 （強化・向上したこと） 1 緊急時に対応できるように個々の事例を職員全員で検証し、申し合わせを行った。 2 入居者懇談会を活用し、生活上の改善点について入居者とコミュニケーションを図りながら緊急時の備えについて話し合った。避難訓練はケアハウス単独とシャローム横浜との合同避難訓練を述べ 7 回実施し、多くの方が参加した。
VI	業務の新たな試み （昨年度より開始した事業・業務・対応など） 1 新規入居者のインタビュー記事を広報紙に掲載することで、入居者同士のコミュニケーションツールとして、親睦を深めることに役立った。 2 入居者の心配・気懸りを各職員が伺い、毎日、申し送りによって入居者の動向をきめ細かに把握し、対応できるようにした。
VII	残された課題・評価・反省・その他の特記事項 1 7 時 30 分～19 時までの業務時間を常勤換算 6 名で 365 日分担している。日常の業務を誰もが同じようにマニュアルに沿って行い、記録し、申し送りを行っている。基本のマニュアルはできているが、入居者の変化と各人の気づきを反映できるように毎月の運営委員会での話し合いを活かして、より効率的に改定を加えていくことが必要。 2 平成 30 年度のナースコールの工事に伴い、入居者への周知を丁寧に行い、特に緊急時の対応について混乱をなくす。

1. 現況の報告

1) 人数・年齢（平成30年3月31日現在）

区分	人数	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	11	92	70	80.5
女性	39	95	66	84.5
合計	50			82.5

2) 年齢階層別表（平成30年3月31日現在）

年齢／性別	男性	女性	計	比率(%)
～59才	0	0	0	0
60～64	0	0	0	0
65～69	0	1	1	2
70～74	2	2	4	8
75～79	2	6	8	16
80～84	5	11	16	32
85～89	1	5	6	12
90～94	1	11	12	24
95～99	0	3	3	6
100～	0	0	0	0
合計	11	39	50	100

3) 入居前住所別人数（平成30年3月31日現在）

区分	神奈川県			神奈川県外		合計
	市内旭区	市内旭区外*1	横浜市外*2	東京都*3	都外*4	
男性	2	4	1	3	1	11
女性	11	10	7	4	7	39
計	13	14	8	7	8	50

*1 港南区2名・保土ヶ谷区5名・戸塚区1名・磯子区1名・都筑区1名
南区1名・泉区1名・神奈川区2名

*2 平塚市1名・川崎市1名・鎌倉市2名・相模原市3名・厚木市1名

*3 台東区1名・小平市1名・江東区1名・多摩市2名・立川市2名

*4 米国1名・千葉県1名・北海道1名・埼玉県3名・茨城県1名・長野県1名

4) 入居・退去の状況（平成29年度）

区分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男性	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	女性	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4
入居者合計	2	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	6
退去	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	5
退去者合計	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	5

5) 入院者数（平成 29 年度）

区 分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男性	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	4
女性	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	2	7
計	1	0	0	1	0	0	1	1	0	3	2	2	11

6) 入居者のADL（平成 30 年 3 月 31 日現在）

区分	自立	一部 介助	内訳(一人につき複数項目の該当あり)								
			入浴	排泄	歩行	配膳	洗濯	掃除	通院	薬管理	金銭管理
男性	10	1	1	0	0	0	1	1	1	1	0
女性	24	15	6	0	0	7	5	11	9	3	0
計	34	16	7	0	0	7	6	12	10	4	1

7) ホームヘルパー利用状況（平成 30 年 3 月 31 日現在）

	週 1 回 利用	週 2 回 利用	週 3 回 利用	週 4 回 利用	週 5 回 利用	週 6 回 利用	週 7 回 利用	合計
男性	0	0	1	0	0	0	0	1
女性	7	2	2	0	0	0	0	11
計	7	2	3	0	0	0	0	12

8) デイサービス利用状況（平成 30 年 3 月 31 日現在）

区分	週 1 回利用	週 2 回利用	週 3 回利用	週 4 回利用	週 5 回利用	合計
男性	0	1	0	0	0	1
女性	3	0	0	0	0	3
計	3	1	0	0	0	4

9) 介護保険認定者一覧（平成 30 年 3 月 31 日現在）

区分	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男性	10	0	0	0	1	0	0	0	11
女性	24	3	5	4	3	0	0	0	39
計	34	3	5	4	4	0	0	0	50

10) 懇談会出席率（平成 29 年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均 出席率
人数	34	38	40	34	37	38	43	40	39	38	37	36	37.8
%	68	76	80	68	74	76	86	80	78	76	74	72	75.4

・ 欠席者の理由 【 入院・通院・外泊・体調不良 】

2. 定例行事の報告

行事名・実施回数	内 容	会 場
① 懇談会 12回	毎月第1月曜日午前 11:00~12:00 連絡事項等の説明、生活全般にわたって希望・要望、意見を聞く会（延べ 454 名参加）	食堂
② 誕生日会 12回	毎月第1月曜日昼食時	食堂・
③ 単独・合同 避難訓練 7回	単独＝毎月第1月曜日午後 2時 合同＝7月 26日、3月 28日（延べ 174 名参加）	全館・
④ お茶飲み会 11回	毎月第1金曜日午後 2時（延べ 78 名参加）	食堂
⑤ こもればい喫茶	栄養課主催 毎月第2日曜日午後 2時	食堂
⑥ 行事・特別食	正月お祝い膳(1月1日)(昼食)	食堂
	特養主催 納涼祭(7月23日)	横浜三育小校庭他
	敬老お祝い膳(9月17日)(昼食)	食堂
	シャロームデイ 法人 20周年記念(11月12日)	特養中庭他
	クリスマスディナー(12月25日)	食堂
	年越しそば(12月31日)	食堂
⑦ 行事食ほか	ピザ、バーベキュー、釜戸、あんみつ、スイカ、ラーメン、焼き芋、アップルパイなど 主に栄養課主催	食堂、中庭

3. 入居者勉強会

名 称	講 師	開催日	出席者数	会 場
認知症について	上田 健	7月 6日	24名	食 堂
健康な食事とは	文教大学 戸田、井上 教授他2名と学生 15名	9月 1日	18名	食 堂
認知症予防	上田 健	9月 14日	26名	食 堂
骨粗しょう症を予防しよう	文教大学 戸田、上田 教授他2名と学生4名	3月 16日	21名	食 堂

4. グループ活動の報告（趣味の会）

名 称	講 師	開催日	平均参加者数	会 場
習 字	入居者有志	毎月第1・3火曜日	4名	食 堂
絵手紙の会	吉田玲子（ボ）	毎月第4火曜日	5名～8名	食 堂
コーラスの会	福田貴美子(ボ)	毎月第3日曜日	10名～15名	食 堂
ハーモニカの会	佐久間 正(ボ)	毎週木曜日	3名	3Fラウンジ
カラオケ・クラブ	入居者有志	毎月第1土曜日	8名から10名	デイホール
桜の園	白石理事長	毎週金曜日	10名～12名	3Fラウンジ
ラジオ体操同好会	入居者有志	毎朝 6時 50分より	8名	特養中庭

(ボ) ⇒ ボランティアの先生

5. 特養シャローム横浜へのボランティア活動

入居者がボランティア活動をしています。他の施設にも奉仕に出かけています。
(平成 30 年 3 月 31 日現在)

- 縫物 1 名
- 特養 3 階シーツ交換 2 名
- 園芸 3 名
- デイサービス 5 名

6. 平成 29 年度 ケアハウス シャローム桜山 行事实績表

	月 日	行 事 名 称
1	5 月 7 日	ピザパーティ
2	5 月 24 日	衣類販売 ブティックヨシコ
3	6 月 4 日	バーベキュー
4	6 月 30 日	YY コンサート 14 名
5	7 月 2 日	かまど料理
6	7 月 4 日	七夕かざり (三育小学校3年生) 29 名
7	7 月 26 日	横浜桜山合同火災避難訓練 (夜間想定)
8	7 月 27 日	桂歌丸一門による訪問公演 26 名
9	7 月 30 日	横浜市長選挙
10	8 月 6 日	あんみつ屋台
11	8 月 10 日	スイカ食べ放題 34 名
12	8 月 18 日	衣類販売 ブティックヨシコ
13	9 月 3 日	ピザパーティ
14	9 月 7 日	YY コンサート 18 名
15	9 月 17 日	敬老祝膳
16	10 月 1 日	ラーメン屋台
17	10 月 7 日	紙芝居と讃美の集い 亀甲山教会家庭会
18	10 月 24 日	衆議院選挙
19	10 月 27 日	入居者健康診断
20	11 月 5 日	焼き芋パーティ
21	11 月 12 日	法人 20 周年記念シャロームディ・式典
22	11 月 24 日	朗読劇
23	11 月 29 日	第 18 回法人内研究発表会
24	12 月 14 日	インフルエンザ予防接種
25	12 月 16 日	YY コンサート 21 名
26	12 月 25 日	クリスマスディナー
27	12 月 31 日	年越しそば
28	1 月 1 日	新年お祝膳
29	2 月 2 日	節分豆まき
30	2 月 4 日	アップルパイのお茶会
31	3 月 4 日	ラーメン屋台
32	3 月 7 日	リコーダー・篠笛コンサート 15 名
33	3 月 19 日	三線コンサート 22 名
34	3 月 28 日	横浜桜山合同火災避難訓練 (昼間想定)
35	各月 2 回	紙芝居 年間 23 回実施 延べ 151 名

平成29年度事業報告部門名	報告者：氏名
ミルトスの木 上白根	治部 実
I	<p>事業概況・実績報告（今年度の事業を取り巻く環境・結果・状況 グラフ・数表など別表）</p> <ol style="list-style-type: none"> 生活リハビリを積極的に取り入れ、日常生活を維持できるように支援した。外出レクリエーションは、各利用者様の能力に応じ個別にプログラムを作成した。 介護度3の利用者様を目安にご家族と面談を行い、現状の報告及び今後の方向性についての選択肢を詳細に説明し、ご家族の意向をお聞きした。 事故防止委員会を中心に、服薬マニュアル、服薬手順の見直しと改正を行った。月1回の全体ワーカー会議には、事故防止に関するミニ研修を行った。
II	<p>業務目標の達成に関する報告（努力したこと 達成できたこと・できなかったこと）</p> <ol style="list-style-type: none"> 夜間想定避難訓練を年1回、火災や地震を想定した防災訓練を年1回行った。消防署の協力により消火訓練を行い、具体的な避難方法のアドバイスを受けた。 感染症予防や蔓延防止の研修を行い、服薬のマニュアルを見直し、服薬手順の統一を徹底した。 スムーズな入退居により、空室日数を削減した。食材に無駄が出ない様にメニューの工夫をした。
III	<p>事業数値目標の達成に関する報告（達成率・達成数値）</p> <ol style="list-style-type: none"> 夜間想定避難訓練を年1回、火災や地震を想定した防災訓練を年1回行った。 申し送りの際、外気浴を行った人数を報告し、全利用者が1日1回外気に触れる様に誘導した。当然、利用者様の健康状態や当日の天候にも左右されるが、おおよそ目標は達成した。 サービス提供体制強化加算Ⅲ（3年以上継続勤務者を3割以上確保）は達成した。 入居率は約98%であり、目標としていた96%を超えることができた。
IV	<p>業務の改善・見直し（改善・見直しに取り組んだこと・その結果）</p> <ol style="list-style-type: none"> 服薬手順の統一を徹底した。ヒヤリハットを検証し、素早い改善に努めた。 請求方法について事務局も出席し、2つのホーム同士のすり合わせを行った。ミルトス鶴ヶ峰と計画作成担当者の会議を行い、ケアプランやモニタリング、アセスメントの統一を図った。 事故防止委員会にて、事故に関する検証や対策を報告し合うことにより、各ホームの事故防止の参考となった。
V	<p>業務の強化・向上（強化・向上したこと）</p> <ol style="list-style-type: none"> ケアプランの充実を図るため、毎月モニタリングを実施した。 日常の観察力が増し、具体的なケアプランが作成できるようになった。 緊急時の連絡方法や連絡順番について明確にし、いつでも確認できるように掲示した。 バイタル数値により、段階的に対応や連絡方法を示した。 介護度3を目安に、終末期におけるホームの体制と、他の方向性を含め詳細に説明した。 29年度、看取りを希望された利用者及び家族はいなかった。体制や職員教育は今後も課題となる。 9月に地域の避難訓練に参加した。地域の文化祭に、ご入居者の作品を出品し、見学に行くなど交流を図った。

VI	業務の新たな試み （昨年度より開始した事業・業務・対応など） <ol style="list-style-type: none"> 1 能力に応じ個別に外出レクをプログラムした。 2 体調や嚥下状態に配慮し、ミキサー食や刻み食を提供した。 3 横浜市が行っている無料のリハビリ指導を利用して車イスを使用している利用者様の入浴介助に取り組んだ。 4 食品や日常雑貨の管理責任者を決め、無駄な在庫が無いように整理した。
VII	残された課題・評価・反省・その他の特記事項 <ol style="list-style-type: none"> 1 介護記録に関し、記録方法や内容に個人差があり、今後統一と研修が必要である。 2 介護事故に関して、事故報告書やヒヤリハット作成に個人差がある。事故の分析能力にも差があるため、ホーム長やユニット長のスーパーバイザーとしての役割が重要である。 3 看取りを希望される家族の不安を解消できるように、看取りケアの知識向上と職員教育が必要である。 4 地域貢献が求められている中、近隣住民との交流を深めるためにホーム主催の交流会を検討する必要がある。

● 各ユニットの入居者状況 各階9名定員 合計18名

ユニット	性別	要介護度	年齢	ユニット	性別	要介護度	年齢
1階	女性	3	98	2階	女性	2	87
1階	女性	3	90	2階	女性	3	90
1階	女性	3	85	2階	女性	1	74
1階	女性	3	97	2階	男性	2	86
1階	女性	4	99	2階	女性	1	92
1階	女性	1	89	2階	女性	3	84
1階	女性	1	91	2階	女性	4	81
1階	女性	3	87	2階	女性	1	83
1階	女性	3	92	2階	女性	1	82

1階 平均年齢 92.0歳
 2階 平均年齢 84.3歳
 ホーム平均 88.1歳

要介護度 2.66
 要介護度 2.00
 要介護度 2.33

2) 入院者数（平成29年度）

区分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男性	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
女性	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3
計	0	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	6

3) 入居・退去の状況（平成29年度）

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
入居者合計		1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
退去	男性	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女性	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
退去者合計		1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4

● 平成29年度行事報告

月	行事内容	月	行事内容
4	入社式 お花見ドライブ 大相撲地方 巡業観戦 バスハイク	10	交換研修 敬老会 民謡
5	菖蒲湯 母の日 タカナシバラ園見学 民謡 家族会	11	シャロームディ 山下公園ドライブ 四季の森紅葉巡り 外部評価 大池公園紅葉散策
6	横須賀菖蒲園 父の日 グループホーム 交流会 四季の森菖蒲見学 ららぽ ーと横浜散策	12	クリスマス会ホームパーティ ひかり忘年会参加 年越しそば
7	今宿中学校生福祉体験 セタかざり ラーメン博物館見学 民謡	1	元旦 おせち料理 初詣 獅子舞 鍋パーティ
8	横浜国際福祉専門学校実習生受け入れ ミルトスタ涼み会	2	節分 梅花見 バレンタインデーおやつレク
9	けいあいの郷お祭り 野毛山動物園散 策 鎌倉・江の島ドライブ	3	雛祭り 山下公園ドライブ ぼた餅 作り 花見ドライブ

- ・ 毎月1回・・・書道クラブ
- ・ 毎月1回・・・紙芝居
- ・ 毎月2回・・・音楽療法
- ・ 毎月1回・・・腹話術ボランティア茅野様
- ・ 毎月1回・・・歌の会ボランティア下田様
- ・ 毎月第2火曜・・・ピアノ演奏ボランティア村井様
- ・ 毎月第3土曜・・・お茶のみサロン（上白根ケアプラザ）
- ・ 1、4、7、12月・・・お茶会ボランティア
- ・ 各誕生日・・・おやつにケーキでお祝い

● 運営推進会議

奇数月年6回開催 ※出席者：地域住民2～3名・ケアプラザ職員1名・入居者1名・利用者家族1名・ハウス長・ホーム長・各ユニット長

● 職員研修

研修名	研修日	参加人数
エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座	平成29年4月8日・9日	1名
グループホーム協議会 交流会	平成29年6月27日	1名
認知症実践者リーダー研修	平成29年7月～9月	1名
GH 旭瀬谷ブロック会 研修会	平成29年9月5日	1名
(内) 感染症を予防する	平成29年9月21日	1名
旭区感染症予防講習会	平成29年9月28日	1名
交換研修 のぞみの家	平成29年10月16日, 30日	2名
交換研修 フレンドィ都岡	平成29年10月17日, 18日	1名
法人内研究発表会	平成29年11月29日	6名
(内) ミッションディ研修	平成29年12月13日	1名
介護支援専門員更新研修	平成29年12月～30年2月	1名
介護支援専門員再研修	平成30年1月～3月	1名
介護支援専門員フォローアップ研修	平成30年1月～2月	1名
外国人介護士のための日本語講習	平成30年1月～2月	1名
(内) 法人スタンダード研修	平成30年2月8日	2名
集団指導講習会	平成30年2月13日	2名
ほうゆう病院『BPSDについて』	平成30年3月3日	1名

全体ミーティング、ユニットミーティング開催 毎月1回
 ケアプラン見直し、カンファレンス 半年毎

平成29年度事業報告部門名	報告者：氏名
ミルトスの木 鶴ヶ峰本町	浅岡 真美
I	<p>事業概況・実績報告（今年度の事業を取り巻く環境・結果・状況 グラフ・数表など別表）</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成29年12月に当ホーム3件目の看取りを行った。ご家族様・医療機関・法人看護師・職員が一丸となり穏やかな最期の時間を過ごされ全員でお見送りをした。 事故防止委員会を中心に、服薬マニュアルの見直しを行った。 ご家族とご利用者様の現状を再確認し、今後の方向性についてご家族の意向を伺い見合った選択肢を説明した。
II	<p>業務目標の達成に関する報告（努力したこと 達成できたこと・できなかったこと）</p> <ol style="list-style-type: none"> 夜間想定避難訓練を年1回行った。消防署の協力により、水消火器での消火訓練を行い、具体的な避難方法などアドバイスを受けた。 感染症予防・対策について、法人や区役所主催の感染症研修に積極的に参加した。毎月行う職員ミーティングで法人看護師によるミニ研修の時間を設け感染症の理解を深めた。 看取りの充実に向けて、訪問診療医が主催する研修に参加した。 スムーズな入退居により、空室日数を削減した。
III	<p>事業数値目標の達成に関する報告（達成率・達成数値）</p> <ol style="list-style-type: none"> 夜間想定避難訓練を年1回、火災や地震を想定した防災訓練を年1回行った。 外気浴・散歩・買物などにより、全利用者が1日1回外気に触れるよう誘導した。 サービス提供体制強化加算（Ⅲ）（3年以上継続勤務者を3割以上維持）は達成した。 入居率97%であり、目標としていた96%を達成した。
IV	<p>業務の改善・見直し（改善・見直しに取り組んだこと・その結果）</p> <ol style="list-style-type: none"> 服薬マニュアルを見直し、職員全員へ周知の徹底をした。 請求方法について事務局も出席し、2つのホーム同士のすり合わせを行った。ミルトス上白根と計画作成担当者会議を行い、ケアプラン・モニタリング・アセスメントの統一を図った。 事故防止委員会にて、事故に関する検証や対策を話し合うことにより、各ホームの事故防止の参考となった。
V	<p>業務の強化・向上（強化・向上したこと）</p> <ol style="list-style-type: none"> 介護職員初任者研修：1名取得、介護実践者リーダー研修：1名取得、管理者研修：1名取得 運営推進会議、地域主催の防災訓練、公園清掃やお祭りに積極的に参加することにより地域住民との交流を更に深めた。

VI	<p>業務の新たな試み（昨年度より開始した事業・業務・対応など）</p> <ol style="list-style-type: none"> ケアプランの充実を図るため、モニタリング表を見直し、居室担当者が毎月モニタリングを行った。 看取りを行うにあたり、訪問診療医・福祉用具メーカーと話し合い、エアーマット、サイドテーブルなど必要な福祉用具を使用した。 高齢化が進んでいる各種ボランティア様に対し、回数の削減や時間短縮などを提案しご利用者様・ボランティア様、相互に負担がかからない様にした。 ホームの敷地内に新たにゴミ集積場を設置。一般家庭と同様に指定集積場へカートを使つてのゴミ出しを行っていたが、毎回ゴミが多量なため迷惑をかける事もあった。敷地内へ「カラスいけいけ」ゴミ箱を設置した。職員の負担軽減にも繋がった。 夜間帯、玄関先に設置してあるプリンターに食品の埋め込みがあった。門扉がないために玄関までは誰でも立ち入る事が出来てしまう。門扉の代替えとして、パイロン・チェーン・センサーライトの設置、インターホンの交換を行った。対策後、現在までは立ち入り事案は無し。
VII	<p>残された課題・評価・反省・その他の特記事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 介護記録（手書き・ipad）記入する内容が1・2Fで異なる部分があり、統一が必要。 地域住民との更なる交流のため、ホーム発信での新たな交流の場を持てる様に計画・検討する（介護相談会など） 看取りに関し、今年度までの実績（3名）は1Fであったため、2Fでも同様な看取りケアが実践出来るようにホーム全体での研鑽の場を設ける。

● 各ユニットの入居者状況 各階9名定員 合計18名

ユニット	性別	要介護度	年齢	ユニット	性別	要介護度	年齢
1階	女性	4	88	2階	女性	2	81
1階	女性	3	87	2階	女性	2	78
1階	女性	2	99	2階	女性	5	87
1階	女性	2	87	2階	男性	3	87
1階	女性	2	93	2階	女性	4	88
1階	女性	1	86	2階	女性	2	85
1階	女性	1	84	2階	女性	1	81
1階	女性	5	106	2階	女性	1	85
1階	女性	2	86	2階	男性	3	93

1階	平均年齢	90.5歳	要介護度	2.44
2階	平均年齢	85.0歳	要介護度	2.55
ホーム平均		87.7歳	要介護度	2.49

2) 入院者数（平成29年度）

区分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	1	0	1	1	1	0	3	2	0	2	1	12
計	0	1	0	1	1	1	0	3	2	0	2	1	12

3) 入居・退居の状況（平成29年度）

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入居	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	1	1	0	1	0	2	0	1	6
入居者合計		0	0	0	0	1	1	0	1	0	2	0	1	6
退居	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	2	0	1	0	2	0	1	0	6
退去者合計		0	0	0	0	2	0	1	0	2	0	1	0	6

● 平成29年度行事報告

月	行事内容	月	行事内容
4	入社式 お花見ドライブ 家族会	10	グループホーム交換研修 防災訓練
5	菖蒲湯 母の日 タカナシバラ園見学 家族会	11	シャロームデイ（ご家族も同行） 利用者様106歳 誕生会
6	バーベキュー大会 おやつ外出	12	クリスマス会ホームパーティ ランチ外食 ミコの会 年越しそば
7	今宿中学校生福祉体験 セタかざり スイカ割り ハーモニカクラブ バイオリン演奏会	1	元旦 おせち料理 初詣 獅子舞 鍋パーティ 外部評価 ランチ外食
8	そうめんパーティー おやつ外食	2	節分 おやつ外出
9	町内会納涼祭 お神輿見学 敬老会	3	雛祭り 夜間想定避難訓練 花見ドライブ

- ・ 毎月1回・・・書道クラブ ボランティア望月様
- ・ 毎月1回・・・紙芝居 ボランティア神田様
- ・ 毎月2回・・・音楽療法 西職員
- ・ 毎月1回・・・腹話術 ボランティア茅野様
- ・ 毎月1回・・・歌の会 ボランティア下田様
- ・ 毎月第2水曜・・・ピアノ演奏 ボランティア村井様
- ・ 年3回・・・旭区混声合唱団 ミコの会様（13～14名）
- ・ 各誕生日・・・おやつにケーキ、食事の際にお赤飯などでお祝い、写真入り色紙

● 運営推進会議

偶数月年6回開催 ※出席者：地域住民1～2名・ケアプラザ職員1名・入居者1名・利用者家族1名・ハウス長・ホーム長・各ユニット長

● 職員研修

研修名	研修日	参加人数
転倒・転落の予防	平成29年4月8日・9日	2名
(内)感情のコントロール	平成29年6月21日	1名
認知症実践者リーダー研修	平成29年7月～9月	1名
(内)ターミナルケア	平成29年7月25日	1名
介護福祉士研修指導者研修	平成29年9月～	1名
ポジショニング 身体にかかる圧	平成29年8月29日	2名
転倒防止・GH連絡協議会	平成29年9月5日	3名
介護技術～移乗・移動・更衣介助	平成29年9月19日	1名
介護技術の基本の 基	平成29年9月26日	3名
(内)法人内研究発表会	平成29年9月29日	2名
感染症指導者研修	平成29年10月4日	2名
質の向上オープンセミナー	平成30年1月26日	1名
(内)法人スタンダード研修	平成30年2月8日	4名
集団指導講習会	平成30年2月13日	2名
介護記録の書き方	平成30年2月21日	1名
腰痛らくらく介護	平成30年2月27日	2名
BPSDへの対応	平成30年3月3日	2名
質の向上オープンセミナー	平成30年3月19日	1名

全体ミーティング、ユニットミーティング開催 毎月1回
 ケアプラン見直し、カンファレンス 半年毎